

第 3 章	社会(歴史)	名前:		日 付	No.02
	飛鳥				

[問題 1]

次の各問いに答えよ。

- (1) 聖徳太子の死後、勢いをふるった豪族は何氏か。
- (2) 645 年、(1)の豪族を滅ぼし、後に即位して天皇になった人物は誰か。
- (3) (2)に協力して政治改革を進めた人物で、後の藤原氏の祖先にあたる人物は誰か。
- (4) (2)や(3)の人物が行った政治改革を何というか。

[解答欄]

(1)		(2)		(3)		(4)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

[問題 2]

次の各問いに答えよ。

- (1) 大化の改新を始めた人物を 2 人、漢字で書け。
- (2) 大化の改新によって滅ぼされた蘇我氏一族の代表的人物 2 人を書け。
- (3) 大化の改新の方針である「公地・公民」の内容を次の言葉を使って説明せよ。

〔 国家 人々 土地 〕

[解答欄]

(1)		(2)	
(3)			

[問題 3]

次の文の①～⑦に適語を入れよ。

7 世紀の初め、中国と朝鮮半島に新しい動きがおこった。(①)は高句麗に大軍を出すなどの無理がたたき、わずか 30 年ほどで滅んだ。そのあと中国を統一したのは(②)だった。朝鮮半島では(③)が力をつけてきた。7 世紀の半ば、朝鮮半島では(③)が(②)と結んで百済を滅ぼした。中臣鎌足とともに大化の改新を行った(④)を中心とする朝廷は百済の復興を助けるために多くの兵と物資を船で送った。日本と(②)・(③)連合軍との戦いは、663 年、朝鮮半島南西部の(⑤)でおこなわれ、2 日間の壮烈な戦いののち日本側の大敗北に終わった。そののち、(③)は(②)と連合して高句麗を滅ぼし、朝鮮半島を統一した。

(⑤)での敗北は、日本にとって大きな衝撃だった。(②)と(③)の襲来をおそれた日本は、北九州の海辺の守りのために(⑥)という兵士を配置し、水城を築いて国をあげて防衛に努めた。また(④)は都を飛鳥から大津に移し、即位して(⑦)天皇となった。(⑦)天皇は国内の改革を進め、全国的な戸籍をつくった。

[解答欄]

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦			

[問題 4]

次の文は、ある歴史上の人物の自己紹介文である。この文を読んで各問いに答えよ。

私は、(①)とともに蘇我氏を倒して、初めて(②)という年号を定めるなど、
A 新しい政治を進めた。B 百済を助ける戦いで敗れると、国の防衛につとめた。その後、即位して(③)
 天皇になってからは、C 国内制度の整備に力を入れた。

- (1) 文中の①～③にあてはまる語句を答えよ。
- (2) 下線部 A のうち、全国の土地と人々を国のものにする政策を何というか。
- (3) 下線部 B について、このとき日本が戦ったのは、唐ともう 1 国はどこか。
- (4) 下線部 C は 701 年に制定された律令で完成した。この律令を何というか。

[解答欄]

(1)①		②		③		(2)	
(3)		(4)					

[問題 5]

次の文の①～④に適語を入れよ。

大化の改新の政治改革が行われていたころ、朝鮮半島では、(①)が(②)と結んで(③)を攻めたので、日本は(③)を救援するために大軍を送ったが、(①)と(②)の連合軍に敗れた。この戦いを(④)という。のちに、(①)は(②)の勢力を追い出して朝鮮半島を統一した。

[解答欄]

①		②		③		④	
---	--	---	--	---	--	---	--

[問題 6]

白村江の戦いについて、次のア～エの中から間違っているものを 1 つ選べ。

- ア 日本は高句麗と連合を組んだ。
 イ 唐と新羅は連合を組んだ。
 ウ 日本はこの戦いに敗れた。
 エ この戦いのあと、中大兄皇子は天皇になった。

[解答欄]

--

[問題 7]

天智天皇の死後、その子(大友皇子)と弟(大海人皇子)の間で天皇の位をめぐって争いがおこった。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) この戦いを何というか。
- (2) この戦いに勝った大海人皇子は、即位して天皇となった。この天皇の名を書け。
- (3) (2)の天皇が移した都の地名を答えよ。

[解答欄]

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--